

# 柏原市の入札に疑問？ 地元の給食業者が落札できず廃業！

## 野菜本来の味がしない給食でいいのか!!

長年、市立保育所の給食を委託されていた柏原市内の業者が落札できず、廃業に追い込まれた。他市の業者に代わってからは、給食に対する不満の声が出ている。

安くても、おいしくなければ子どもたちが食べ残す

柏原市は、岡本市政になってから他市業者等の落札が多いと言われている。ある議員の質問によると今年から、市立保育所6箇所の幼児給食の業者から変わったという。以前の業者は30年間ほど柏原市で給食の仕事をしてきたが、今回は、他市の業者が安値で落札したため、廃業したようだ。現場説明には32社が顔を見せたが、入札執行日は欠席・入札辞退が続出し、4社が入札に参加した。

新業者は入札金額283円(一食分?)で、契約金額297円となった。安いが、「ほう



少し高くても、おいしく安全な給食を実施することは、明日の柏原市を担う子どもたちの成長を助け、いずれば柏原市の活力とな

りえる。地元業者の活性化も大切であり、雇用にもつながるのである。



写真はイメージです

平成22年から、家庭系ごみ収集も入札になったが、一社だけでは、現在も随時契約で委託されている。収集代金は、他社の平均金額より290円程高いのである。入札もせずに2000件ほど現在も収集しているという。何度も見張り番で取り上げたが、市の法に

なぜ一社だけは入札なしで高い委託料で仕事を請け負うのか?

基づく明快な答えはない。岡本市政には、不透明な部分が多いと思う。現在、12名の議員が百条委員会を立ち上げ、議員の職責であるチェック機能發揮して、不透明な竜田古道の里山公園等の説明を諮ろうとしている。頑張っていると思う。

いむら

## 市民の声

「かしわら見張り番」に寄せられた市民の方からの声をご紹介します。

### ☆サンヒル柏原は余裕のある人だけが使うのか!?

ある男性から電話をいただいた。「富裕層しか使わないサンヒル柏原に、なんで我々の税金が使われるんや」とかなりお怒りの様子だった。「今後も、赤字になれば利用もしない市民が負担しなければならない。ムダな経費を削減し、利益を上げるよう努力せよ」。

### ☆ゴミを狙うカラスに子どもが襲われた



若いお母さんから、子どもがカラスに襲われたという連絡が入った「ゴミを狙うカラスにやられました。市は市民に対してゴミの出し方など、環境に対してもっと指導してほしいです。田辺付近のカラスは大きくて怖いです」。

### ☆本会議中 居眠りとは!

「先日、本会議の傍聴に行きましたら、前列に座っている議員が居眠りをしていました。本会議の議場は、議員にとって一番大事な場所ではないのでしょうか。居眠りしている姿をみて腹立たしく思いました。その議員は、いつも『報酬・定数』を議題にしていると聞きます。居眠りをするのを見て、『報酬・定数』は当然下げろべきだと思えました。居眠り議員にも市民の税金が使われているのですね」。

# 柏原市が抱える問題

## 1 赤字の市立柏原病院、人口7万3000人の市に必要!?

市立柏原病院はずっと赤字状態が続いている。経費の70%以上が人件費である。管理者は、一般職員よりは給与は高額といわれ、任期が終えれば退職金も支給される。立直すための管理者であるなら「改善努力」という言葉でなく数値目標を示してほしいとの質問に、目標を大きく27年度に黒字にと答弁された。



とってのマイナスの要因ではないか。

市長は以前「3年以内に、病院を黒字にする。出来なければ市長をやめる」というような答弁をしていた。市長は阪大から医者を経てくると言っていたが、後日、多くの阪大の医者が病院を後にした。医師不足となり、その間に20億円程の赤字が増えた。この赤字と1年以上の医師不足が、現在の病院に

20億円とは莫大な金額である。市長はこの赤字解消の具体的な対策を市民に話すべきであり、わずか人口73000人の市に、市立病院必要なのかと答弁されたが岡本市長はどのように思っているのだろうか。

## 2 百条委員会が立ち上がった約3か月、その後は何?

市長・市政を問います「百条委員会」が立ち上がった。数名の方が、参考人招致されているが、委員長、各委員の質問にたいして、不明瞭な答弁も多々ある。「覚えていない」「記憶がない?」「知らなかった」など、ここで偽証すれば罰せられるからか、はぐらかしが多い。

柏羽藤環境協同組合の行政財産である土地に、NPO法人柏原ふる里づくりの会が所在地として、何故、登記したのか?竜田古道の里山公園の維持管理には、13人も人が必要だったのか?前回の本会議で、「亀の瀬の維持管理もしていたのでは」との質問に対して、市長は「そのとおりです、知りませんでした」と答弁して

る。本場に知らなかったのだろうか?百条委員会のメンバー12名は、一致団結して頑張っている。百条委員会設置を否決した中野議員、山下議員、田中議員、石橋議員たち4人は、百条委員会が開会されたとき、いつも、傍聴に来ているが、「何のためだろうか」と市民の声があった。